

「旭川市江丹別若者の郷活性化協議会」会議録 （平成27年度第3回）

- ◆日時 日時 平成28年1月29日（金）午後1時30分～午後4時30分
- ◆場所 旭川市江丹別若者の郷 若者センター 1階 ホール
- ◆出席者 委員7名（50音順，敬称略）
荒川求，坂下武，佐々木悟，中田浩康，
三上正，水澤拓二，横口三智夫（欠席：鈴木瑠依）
事務局職員 3名
（農政部次長）加藤章広，（農政課長補佐）小浜洋人
（農政課農政係）保坂祥平
指定管理者 1名（※「4. その他（1）」にオブザーバー参加）
（江丹別産業開発㈱代表取締役）高原孝治

- ◆会議の公開・非公開の別 公開
- ◆傍聴者の数 0人（市民等 0人，報道機関0人）

◆会議資料

次第

- 資料1 若者の郷利用活性化検討資料（案）
- 資料2 旭川市江丹別若者の郷活性化協議会 中間報告（骨子）
- 資料3 江丹別若者の郷・親子天体観測会チラシ

◆顛末

【開会】

開会し，佐々木座長からあいさつがあり，欠席委員の報告を行った後，会議に入った。

ここで座長より，本協議会の協議事項である「江丹別地区の活性化につながる『江丹別若者の郷』施設等機能の活用並びに強化策に関すること。」及び「地域内の各種資源を活用し『江丹別若者の郷』施設等と連携した江丹別地区の活性化方策に関すること」の議論を深めていくには，これまで進めてきた試行・検証を更にもう1年間続けていく必要があるのではないかとの提案があり，来年度も引き続き協議会を開催することで各委員の了承を得た。

1. 江丹別若者の郷の活性化策について

事務局から資料の説明があった後，協議を行った。

主な発言は次のとおり

| | |
|-----|---|
| 座長 | 議題1「江丹別若者の郷の活性化策について」ですが，事務局から資料の説明をお願いします。 |
| 事務局 | 資料「若者の郷利用活性化検討資料（案）」は，これまでに出た活性化の案をまとめたものです。本表は完成形ではなく，今後，協議会で一つ一つメニューの内容を検討いただき，実施可能性や課題の整理を進め，表を完成させていく過程 |

| | |
|-----|---|
| | <p>の中で、実際に実施できるメニューを探っていきたいと考えています。</p> <p>なお、表中にある「収益性」とは、あくまでも若者の郷の施設利用料収入の観点からのものであることにご注意ください。</p> <p>(以下、資料「若者の郷利用活性化検討資料(案)」及び資料「親子天体観測会」の説明あり。</p> |
| 座長 | 発言等ありますか。 |
| 事務局 | カエデの樹液採取ですが、自然のものがどのくらいの美味しさなのか想像もできないのですが、可能性としてはどうですか。 |
| A委員 | <p>2月下旬から3月が採取に適しているので、時期的にはマッチしている。ちなみに、樹液は糖分以外にも人体に必要な微量元素を含んでいるのですよ。</p> <p>確か、グリーンセンター管理棟の正面にカエデが1本ありますし、キャンプ場の東屋の周辺に20本程度は生えています、</p> |
| 事務局 | グリーンセンターの正面ですか。かんじきを使わなくても行けそうですが、かんじきのコースを作ることができそうですか。 |
| A委員 | <p>除雪されているので、かんじきはいらないかもしれません。</p> <p>そして、幹に20ミリ程度の穴をあける。幹が太い樹の方が良いですが、かなり細い樹でもポタポタ樹液が出ますし、自分は昔枝を折って採りました。一晩で500CC程度は採取できますよ。</p> |
| 事務局 | 前日に仕掛けておけば良いですね。採取用の器具はどのようなものが良いですか。 |
| A委員 | 瓶だと割れる危険があるので、プラスチックで出来たものが良いですね。 |
| 事務局 | どのくらい採取できるのか調べてみたいですし、かんじきを履かなければならない場所であれば更に良いと思います。量を探るのは問題ですか。冬の樹液の方が甘さが増しているのでしょうか。 |
| A委員 | 植物ですから、不足すればまた根から吸い上げるので問題ないですよ。味は冬から春先が甘いです。植物も糖分や養分を蓄えているのですね。ただ心配なのは、人の口に入れるものなので、単純に美味しいから飲んでみろとは言えない。何か良い方法はないかと思っているのですが。 |
| 事務局 | 例えば調理する方が、自分が使うカエデの樹液をかんじきを履いて採りに行って、あくまでも自分で楽しむ分ということで、帰ってきて農産加工室で使うことができれば。どの程度資源量があるか不明ですが、30倍から40倍に煮詰めないとメイプルシロップにはならないようです。 |
| A委員 | 確かに煮詰めるだけでできるんですよ。甘いです。 |
| 座長 | 成分分析はできないのでしょうか。 |
| A委員 | 確か、農業改良普及センターでできますよね。 |
| 座長 | カエデの樹木の場所は分かります。 |

| | |
|-----|---|
| A委員 | 大丈夫ですよ。やるとすれば固雪になった頃、2月下旬から3月末ですね。かんじきはいらなないかもしれませんが。 |
| 事務局 | 例えば、かんじきウォークを想定した場合、歩くコース上にカエデがあれば良いですよ。 |
| 座長 | かんじきウォークと樹液採取は、セットで実施した方がよさそうですね。 |
| B委員 | 樹液が溜まるのに一晩かかるというのであれば、例えば、宿泊するお客さんへのプラスアルファのサービスとしても良さそうですね。 |
| A委員 | 協議会のメンバーで、まずやってみるというのはどうでしょうか。 |
| 座長 | そうですね。わかりました。 |
| 事務局 | 事務局で検討して、具体的なものを皆様に提示できればと思います。かんじきであれば、C委員に色々と協力をお願いすることとなります。 |
| C委員 | 10セット程度は用意できます。 |
| A委員 | キャンプ場の上の東屋の付近に、幹周20～30センチものが5～6本ありますよ。かんじきを履いて歩く距離は100メートル程度です。 |
| 事務局 | 実施する際のポイントは何かですか。 |
| C委員 | 目的の設定です。動物の足跡を探そうですか、メイプルシロップを取りに行こうですか、その目的のためのかんじきですよ。 |
| 事務局 | 二つ三つ欲しいですよ、目的が。 |
| C委員 | うちでやっているのは、動物の足跡を追いかけようというものです。 |
| 座長 | かんじきウォークも、体験メニューとしてきちんと確認・検証しておく必要がありますね。他に、御意見ありませんか。 |
| A委員 | 子供向けであれば、かまくらなんて良いですよ。若者センターの裏にかまくらを作る。20人程度入るかなり大きなものを作ることが出来ますが、凍らせないといけないので、準備に1週間程度かかります。単純に雪山を作って穴を掘るやり方だと。崩れて非常に危険です。 |
| 事務局 | 雪の滑り台は出来そうですか。 |
| A委員 | できますよ。 |
| 事務局 | イチイ並木の奥の所が坂になっているので、チューブ滑りですとか、あそこで子どもたちが楽しく遊んだら素敵ですよ。 |
| 座長 | 頑丈なかまくらを作ってそこでイベントをするですとか。 |
| A委員 | そこでジンギスカンを食べても良いですよ。20年くらい前に、そのようなイベントをやった記憶がありますよ。 |
| 座長 | これも、来年度に取り組んでみたいですよ。 |
| 事務局 | やるということであれば、どういうものが必要なのか、指定管理者にどのような協力をいただいたら良いのか、課題がいろいろと出てくると思われます。そう |

| | |
|-----|---|
| | <p>いった課題や解決策などについても、今後、協議していただければと思います。</p> |
| 座長 | <p>C委員の目から見て、実際に出来そうなものはありますか。</p> |
| C委員 | <p>2点あります。一つはかんじきですが、若者の郷や市営牧場の周辺にコースを設定して、若者センターでスノーシューを貸し出して、ガイドを付けてここから出発して戻ってくる。施設利用者の増加にもつながりますし、プラスアルファで、ホットミルクなどの暖かい飲み物を提供出来れば、更に良いですね。</p> <p>関連して、若者センター裏の球技場を、歩くスキーやクロスカントリーのコースとして活用できないでしょうか。実は、東川町では、地域交流センターの校庭をクロカンのコースとして整備してしまして、地元の人よりも町外の人もかなり利用されているのですよ。歩くスキーを無料で貸し出して。ウォーク自体が運動にもストレス解消にもなりますので、「冬の江丹別で健康増進」という付加価値につなげられれば。</p> <p>もう一つは「若者の郷くらぶ」です。様々な地域住民が“先生”として活躍できるという側面もありますし、年間を通して施設も活用でき、かなり可能性はあるのかなと。</p> <p>子供向けのプログラムということですが、今は大人の遠足といいますが、大人が何度もリピーターとして通って目的を達成するような日帰りのプログラムも需要があります。そういう切り口でも面白い。</p> <p>うちでは野菜作り体験ファームというものをやっています。月に1回来て自分の野菜を育てるといのですが好評です。また、プラスアルファとして町内の喫茶店に寄るとか、江丹別であれば伊勢ファームのソフトクリームに寄る、ザリガニを採りに行くなどもできますので、事業を組み立てやすいですね。</p> |
| 事務局 | <p>月に1回かならず来るとというのがポイントですか。</p> |
| C委員 | <p>やはり愛着を持ってもらうというのが大切ですね。自分で植えたものは気になりますし、市民農園まではいないという人を対象に、春から秋まで江丹別でジャガイモを育てましょうというやり方もできますよね。</p> |
| 座長 | <p>ありがとうございます。今までさまざまな御提案をいただきましたが、上手く組み合わせる実施していく必要がありますね。組み合わせについては、来年度「若者の郷くらぶ」が出来た段階で、決めて頂くのが合理的だと思います。</p> <p>ところで、「若者郷くらぶ」はどこで編成するのですか。</p> |
| 事務局 | <p>事務局で準備はいたしますが、メニューづくりや地域との協力など、皆様の御意見をいただきながら進めようと思っています。色々なアイデアを投入できますし、参加者の反応もみながら実施できると思います。</p> |
| 座長 | <p>ホエーの活用についても、様々な取組みが出来そうですね。</p> |
| B委員 | <p>組み合わせで、いろいろと出来ると思います。まずは、ホエーを使ったレシピを開発して、試作センターの利用者増につなげられればと。将来、ホエーをある</p> |

| | |
|----|--|
| | 程度供給できる体制を整えることができれば、例えばホエーを使ったレシピのコンテストをすることもできますよね。 |
| 座長 | それでは、来年度も皆様の御意見を頂きながら、進めていくこととなりますので、御協力をよろしくお願いいたします。 |

2. 周辺環境の整備について

主な発言は次のとおり。

| | |
|-----|---|
| 座長 | <p>それでは、議題2「周辺環境の整備について」です。イチイ並木の話ですが、若者の郷の活性化の観点でイチイ並木をどうしていけばよいか、若者の郷の活性化にぜひ利用したいところですし、地域の皆さんが、美しくなって、再生して良かったと思えるような場所になれば良いですね。では、実際どういう樹木が適しているのか、どういう場所になればよいのか。</p> <p>道路自体は広くて散歩道としては良いですね。でも枯木があって、散歩して良かったという満足感を得るためにはどうしたらよいでしょう。</p> |
| A委員 | 以前はサワラの木も植わっていたが、ある程度成長すると虫が寄ってきてしまう。アカエゾマツやドングリの木とかは元々丈夫な木ですね。今は全部イチイだけど、いろいろとバリエーションがあっても面白いですね |
| 事務局 | やるとすれば、苗木からですし土壌改良も必要です。また、地域がどう考えているのかですね。単に景観が良ければよいのか、人が集まる場所にしたいのか。 |
| A委員 | イチイの外側にアカエゾマツがありますよね。 |
| 座長 | 若者の郷の利用者が周辺を回遊する中の一部に入れたいですね。 |
| B委員 | どういうふうに使って行ったら良いかですね。駐車場も奥側です。綺麗な花が咲くとか、管理は大変でしょうが、実が生る木であれば収穫イベントも出来て面白いですね。 |
| C委員 | <p>突拍子もない話で恐縮なのですが、外の人向けでイチイ並木を有効活用しようということで、来た人に植樹してもらってはどうか。植樹並木。江丹別の思い出を込めて、また来ていただくために。樹種はアカエゾマツやトウヒなどいろいろと案がありますが、市が指定した中から選んで植樹していただき、管理は市が行い、「私の木」が大きくなって行く過程を見てもらうという。</p> <p>また、イチイ並木をパワースポットのようにPRしても面白いです。言葉のアヤですが、「イチイ」を「一位」にかけて、「優勝しますように、一位になりますように」と植樹をして願掛けをする。地元の人にとっても、いろいろな人が来て様々な種類の植樹をすることによって、交流も生まれるでしょうし、景観も良くなり、散歩道も整う。そういう意味で、江丹別に来たお客様に植樹をしていただいて、イチイ並木を願掛けスポットとして外に向かってPRして、盛り上げていくのも面白いのかなと。</p> |
| 座長 | 道路に面した街路樹は、専門家でないと管理が難しい面があると思われ |

| | |
|-----|--|
| | し、規制もあるでしょうから、相当考えてやる必要があります。市民が自由に植樹をする場所を設けて、そこで植樹してもらう方法もありますね。 |
| A委員 | 植樹のアイデアは面白いですね。 |
| C委員 | お金を取っても良いでしょうし、江丹別で何か体験をしたら、その特典として記念植樹ができるというやり方もできますよね。 |
| 座長 | 「願掛けの森」は面白い御提案ですよ。それも含めて、来年度も検討を続けて行ければと思います。 |
| 事務局 | お金もかかりますし、直ぐにはならないと思います。今後、数年かけて剪定や抜根を進め、その後、植える作業になります。その際は地元との協議ということになりますが、この協議会では、若者の郷の活性化に付随したものとしてアイデアを出していただければと思います。 |

3. 中間報告について

主な発言は次のとおり

| | |
|----|--|
| 座長 | <p>では、議題3「中間報告について」ですが、配付資料のとおり、これまでの検討経過、検討結果、残された課題という大まかな流れで行きたいと思います。</p> <p>御意見等ございますか。（「なし」の声あり。）</p> <p>それでは、事務局案を作成していただき、各委員にも確認いただき、最後に私も確認する流れで行きたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> |
|----|--|

4. その他

(1) 地域資源を活かした加工品試作について

主な発言は次のとおり

| | |
|-----|--|
| 座長 | <p>それでは、「4 その他（1）地域資源を活かした加工品試作について」ですが、本日は、B委員にホエーを活用した加工品を試作していただきました。</p> <p>ホエーを活用したジャムと、ピクルスは普通のものとはホエーを入れたものです。また、地元産の短角牛肉のホエーに漬け込んだものと漬けていないものを用意しましたので、この場で焼いたものを、食べ比べていただきます。</p> <p>いかに美味しくなるか、後ほど御意見をいただきます。</p> <p>では、暫時休憩します。</p> |
| | ～調理・試食～ |
| 座長 | 再開します。試作品を試食していただきましたが、非常に美味しかったですよね。皆様に御意見をいただきたいと思います。牛肉は、加工の段階でホエーに漬けて熟成を増すと、販売面で付加価値が付くのではないのでしょうか。 |
| B委員 | 試食の際に、加工しない方が肉の味がするという御意見もありました。あとは、漬け込む時間12時間や6時間というふうに、好みに調整できるようなレシピがあればもう少し使いやすくなるのかなと思います。 |
| 座長 | 漬け込んだ肉をパックにして商品化することは考えていますか。 |

| | |
|-----|---|
| B委員 | まだそこまでは考えていません。現時点では、家庭内調理用として、ホエーそのものを売る方向。あくまで自家用ということであれば、保健所の許可は関係ないです。 |
| A委員 | 試食すると、違いがはっきり分かりましたよね。肉は柔らかくなるし、美味しくなる。 |
| 座長 | 家庭内調理の調味料として売るということですね。レストランなどへ卸すことができれば、量も販売できますよね。ピクルスも美味しかったですし。 |
| 事務局 | ホエーのジャムは、本当に売れるくらい美味しかったですよね。 |
| B委員 | ホエージャムについては、レシピを完成させて、提供していかなければならないと思います。 |
| 副座長 | 売っているミルクジャムはホエーが入っているのでしょうか。 |
| B委員 | ミルクジャムはホエーの代わりにミルクが入っていますよね。 |
| 座長 | まずはレシピを提供して家庭や試作センターで作ってもらう。 |
| B委員 | ホエージャムを販売するということになると、衛生的に製造できる施設が新たに必要になるかもしれません。地場産品試作センターで製造すると、大量にできますので、例えば瓶代を徴収して大勢で作って分けるやり方もありますよね。 |
| 事務局 | 確かに地場産品試作センターの窯は、小さいのでもそれなりの量ですよ。 |
| A委員 | 小さい釜が60リットル、大きい釜が140～150リットルですよ。 |
| B委員 | しかし、蒸気釜なのでコゲも出ないし、火力が強いので早く作れますね。 |
| C委員 | 公民館の調理施設は使えませんか。 |
| B委員 | 使えますが、地場産品試作センターには、瓶詰機も滅菌器もあるので、そういう面では便利ですよ。 |
| 座長 | ピクルスはホエーが入っているのと入っていないものですが、酢の分量が違うのでマイルドな味になりますね。そういう意味ではホエーを活用するために、いろいろと試行していくことが大切ですし、次年度に向けての課題ですよ。 |
| B委員 | 生産者は皆、ホエーの処理に困っていますし、それが活用できるようになれば、全く違うですよ。 |
| C委員 | 先日、農家民泊の講習会で「持ち出せる資源」と「持ち出せない資源」というお話をさせていただく機会がありました。座長の言うホエーの商品化というのは「持ち出せる資源」で、ホエーの商品化までは行かなくても、調理体験ということであれば江丹別に実際に来なければ味わうことができない、それは「持ち出せない資源」となります。その意味で、「ホエーの調理体験をしてみませんか」ということであれば、施設の有効活用と利用者増をクリアできますし、平行して、「持ち出せる資源」のホエーの原料や加工品の商品化を進めて行ければ理想的だと思います。 |
| 座長 | ホエー豚は家畜にホエーを食べさせる方法ですが、これはホエーに漬け込む方 |

| | |
|-----|---|
| | 法というのはあまり聞かないですし、差別化にもつながります。 |
| B委員 | 無脂固形分の表記の関係で手間がかかるので、ホエー自体を販売するところがないのでしょうか。現状では、ご家庭でホエーを使いたい場合、市販のヨーグルトの上澄みを使うしかありません。 |
| 座長 | そういう意味では、研究開発の余地は相当ありますよね。 |

(2) 次回の開催について

主な発言は次のとおり

| | |
|-----|--|
| 座長 | では、次回の開催日ですが。 |
| 事務局 | 今回は、2月20日(土)に親子天体観測を実施しますので、それが終了し、検証できる態勢になった時点で、3月中には実施したいと思っています。 |
| 座長 | <p>わかりました。よろしくお願いいたします。</p> <p>ところで、私ごとではありますが、今年の4月から、神奈川県内の大学の大学院で教鞭をとることとなりました。途中でこの協議会からいなくなることになり、非常に心残りではありますが、皆様で、これまでに議論した内容を実施に移していただき、ぜひ江丹別の活性化を実現していただければと思います。</p> <p>これまで本当にありがとうございました。</p> <p>それでは、第3回活性化協議会を終了いたします。</p> |